

9月定例会議
9月16日～19日

【あらまし】

9月定例会議では、条例改正や一般会計・各種会計の補正予算などが提案され、休会中の審査となった認定2件を除き、原案通り可決しました。

また令和6年度決算に基づく、下川町健全化判断比率及び資金不足比率の報告が行われたほか、4名の議員が一般質問を行いました。

◆下川町立障害者支援施設「山びこ学園」の利用定員などを改正

【改正内容】

現在の利用の定員を50名から40名に減員とするものです。

【改正理由】

・入所利用者と職員の適正配置を図ることで、利用者サービスの質の維持向上と人材確保の課題解決を図ります。

障害者支援施設「山びこ学園」の
利用定員が減少します！



障害者支援施設「山びこ学園」

・利用定員を減員することで、3人部屋の個室利用又は2人利用を進め、生活の質の向上を図ります。



質問 急遽入所希望があった際の受け入れは、確保されますか。

答弁 今後の入所希望者に関しては、現在入所が39名で定員を40名としても1名の枠があります。男性に関しては居室が不足している状況であり、入所を希望している方の状況に応じて相部屋を望まれるかなどについて相談対応していきたいと思います。

女性に関しては、1名の枠があるため入所可能です。

◆補正予算：一般会計補正予算（第4号）

物価高騰対策に係るもの、緊急を要するもの、職員の人事異動等に係るものなどで、その一部を掲載します。

【子育て世帯物価高騰支援事業 405万円増額】

物価高騰による家計の負担増を踏まえ、生活への支援として、子育て世帯に対し、子育て支援券（商品券）が支給されます。※18歳までの子どもを養育している世帯に対し、子ども1人あたり1万円分（ひとり親世帯等の場合、1世帯あたり1万円分が加算されます）

